

廃止発電所写真集

廃止発電所シリーズ 15

滋賀県甲賀市「神山発電所」編

諸元一覧表

発電所所在地	滋賀県甲賀市信楽町神山	備考
発電所名	神山（長野村）	
水系河川名	淀川水系大戸川神有川 （１級指定区間）	
事業者	大正３年５月 信楽水力電気	
事業者変遷	大正１０年９月 京都電灯 昭和１７年４月 関西配電	
廃止年	昭和３２年４月	
廃止理由	昭和２８年水害か？	
最大出力（kW）	５０→１００	
最大使用水量（m ³ /s）	不明	
落差（m）	不明	
位置情報	鶏鳴の滝付近	

「関西地方電気事業１００年史」：Ｓ６２．１０ より抜粋

以下、ブログより

今回は滋賀県淀川水系大戸川の「神山発電所」をご紹介します。
ここは5年前くらいに見に行ったところで、なぜかご紹介していなかった旧発電所です。
このようなご紹介していない旧発電所があと数地点あります（汗）

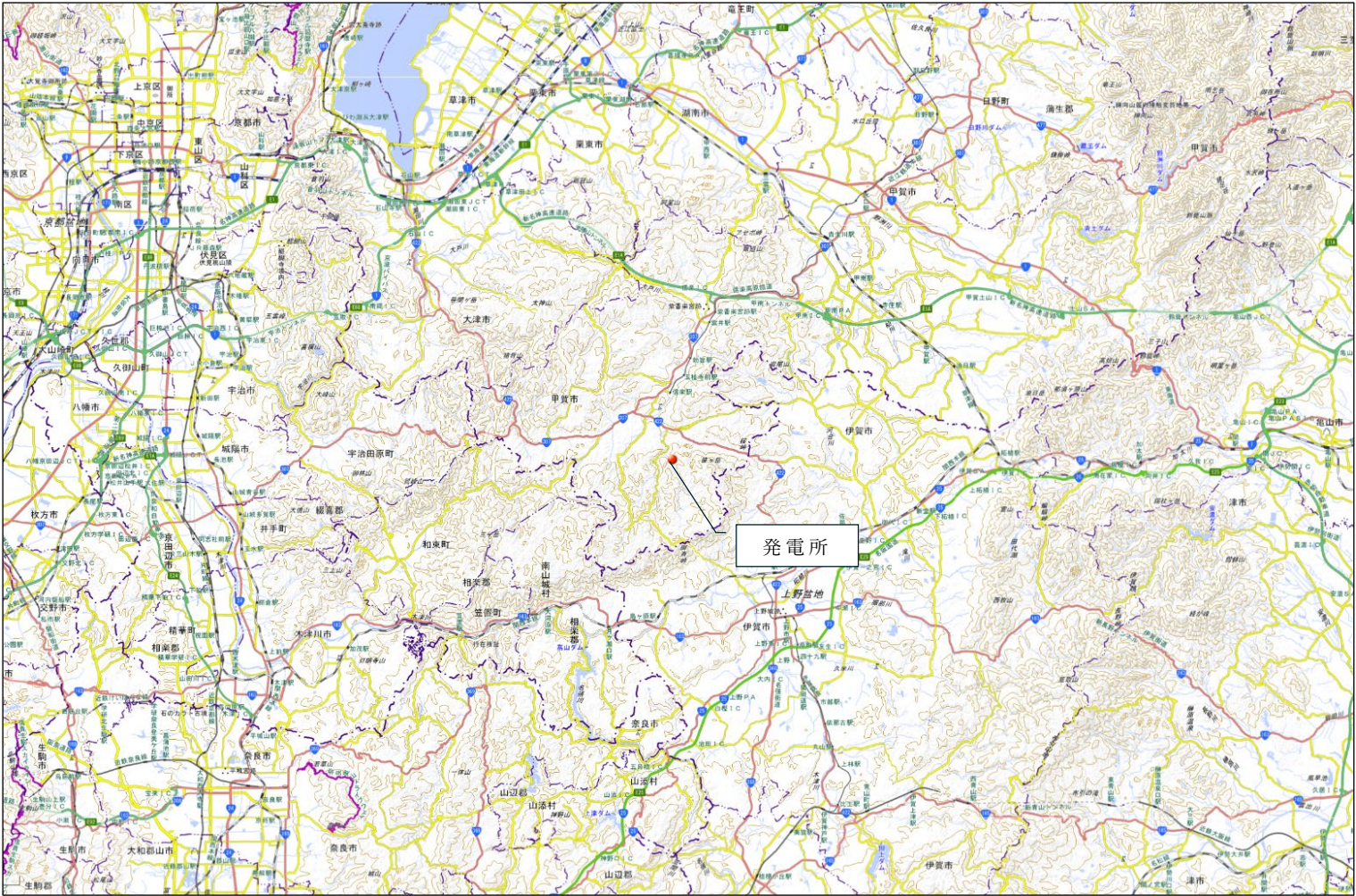
神山発電所は大正3年5月に信楽水力電気が建設しています。
その後、京都電灯→関西配電→関西電力 に引き継がれ、昭和32年に水害により廃止されています。
建設当初は50kWで廃止時は100kWの出力だったようです。

設置された地点は「鶏鳴の滝」付近だったようですが、現在は公園整備されていて発電所の基礎などはコンクリートの残骸程度でした。

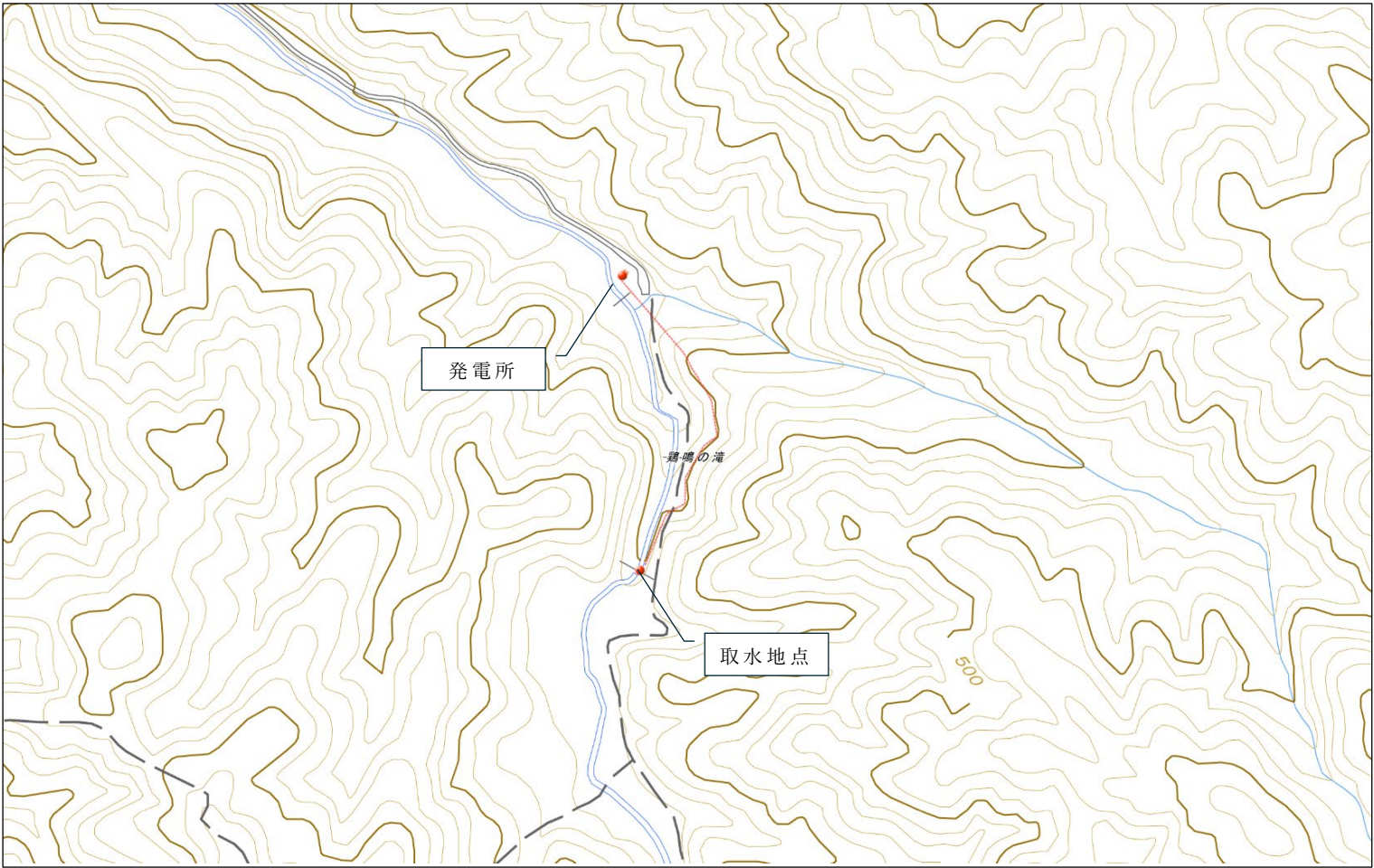
上流に向かうと取水堰堤と思われる古い堰堤がありました。
下流に向かい導水路が設置され、辿っていくと短いトンネルが立派に現存した水槽がありました。
そこから使用水量0.28m³/sを落として、有効落差53.10mにて最大100kWの発電を行っていたのです。
当時は貴重な電気であったと思いますね。

数年前に地域の方達と再生・復活についてディスカッションしたことがありました。しかし、事業性が悪く実現に至っていないのは残念です。

推定位置図



推定ルート図



以下 発電所跡地

公園になっています



発電所跡地



以下 水圧管路跡







以下 水槽跡





水槽跡



以下 導水路跡





導水路トンネル出口





導水路跡





導水路跡



以下 取水堰堤跡



扁額「亮天功（てんこうをたすく）」意味は、「それぞれの職務に応じて天の仕事を助ける」などいろいろとあるらしい。



取水堰堤跡



中央の穴が取水口





鶏鳴の滝



水槽余水路跡

